

熊本県行政書士会 市民公開講座

〈日時〉令和5年2月23日(木・祝) 〈定員〉150名(先着順)
受付/13:00～ 開会/13:30～

参加無料 予約不要

〈会場〉熊本城ホール シビックホール 熊本市中央区桜町3-40

第1部 13:40～14:30

演題 遺言と任意後見について

講師 植田 浩行 公証人〔熊本公証人合同役場〕

第2部 14:40～15:40

演題 会議・結婚式・地域の集まりなど
人前で使える話し方

講師 村上 美香 氏〔株式会社ヒトコト社代表〕

終了後 15:50～16:30

行政書士による無料相談会

新型コロナウイルス感染予防の観点から、下記対策のもとに実施致します。ご理解ご協力をお願い申し上げます。

対策
ご協力
の
お願い

- 来場者、スタッフともにマスクの着用を必須とします。(マスク着用がない場合は入場をお断りいたします。)
- 当日、発熱・咳・2週間以内での感染者との濃厚接触がある方は来場をお控えください。
- 来場者には会場検温、手消毒をお願いいたします。(会場に手指消毒用アルコールを準備いたします。37.5℃以上の発熱があった場合は、入場をお断りいたします。)
- 感染者発生の場合に備え、連絡先(お名前と携帯または固定電話番号)のご記入をお願いする場合があります。
- 講演の中ほどで、換気のため、扉を開くことがあります。●講演終了後は、混雑を避けるため、できるだけ間隔をあけてご退場いただきます。
- コロナウイルス感染症の影響で会場使用が不可となった場合等、予告なく中止になる場合があります。当日連絡先:090-8663-2377(担当:廣野)



熊本県行政書士会

行政書士くまもと

頼れる街の法律家、行政書士にお任せください!

https://www.kumagyou.jp
E-mail:info@kumagyou.jp

- 役員からの新年のご挨拶
- 卯年会員の今年の抱負

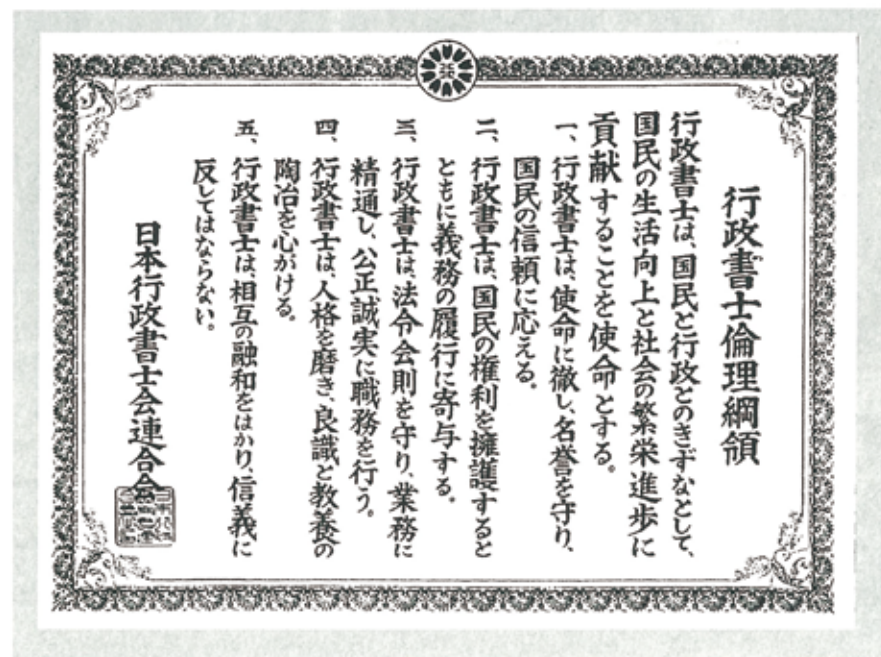
2023
New Year



新年号

No.287





目次

熊本県行政書士会 行政書士くまもと 新年号 No.287

会長 新年挨拶	02	行事予定	14
日行連会長 新年挨拶	03	熊本大学部法学部での講義について	
県知事 新年挨拶	04	電子対策部の研修会について	15
市長 新年挨拶	05	令和4年度 第5回業務研修会実施報告	16
役員 新年挨拶	06	来たれ! 卯年生まれ!	17
令和4年度行政書士試験実施報告	12	会員異動/編集後記	18
会務日誌	13		

表紙写真について

宇城市不知火町永尾にある永尾劔神社(えいのおつるぎじんじゃ)は713年創建。海に鳥居があることで知られ、沖合に光の列が現れる「不知火(しらぬい)」の観望に適した立地であることから、毎年多くの人々が観望に訪れます。

撮影者:伊津野 一敏



会長挨拶



熊本県行政書士会 会長
井口 由美子

新年あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症は未だに収束したとは言えませんが、久しぶりに行動制限のないお正月を迎え、皆様お健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。

昨年は、コロナ渦に加え、2月にはウクライナ戦争が勃発し、7月には安部晋三元総理が銃弾に倒れ命を落とされるなど思いもよらぬ出来事があり、加えて円安やウクライナ戦争の影響を受けての物価の高騰など暗い出来事が印象に残った年でもありました。

一方で、スポーツ界では日本人選手の世界的活躍が話題を呼び、中でも、熊本出身の村上宗隆選手の活躍は、我が子のことのように嬉しく思うと同時に、彼らの礼儀正しさ、謙虚さ、ひたむきな姿勢から、あらためて日本という国の伝統のすばらしさを感じ、日本国民であることを誇らしく思わせてもらった年でもありました。

本会におきましては、一堂に会しての研修会も昨年に比べて多く実施され、10月の広報月間にもほとんどの支部において相談会や官公署訪問を積極的に実施していただきました。また、日行連が総務省から業務委託を受けたマイナンバー取得支援事業につきましても多くの会員の皆様にご協力いただきましたこと、心から感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

さて、今年は本会の会長選挙が実施される年であり

ます。私は今限りで会長職を辞する旨を早くから皆様にお伝えしており、今期は次世代に引き継ぐ準備期間であることを意識して会務に臨んでまいりました。

今日まで、会員の皆様の声を聞き新しいニーズに応える

こと、そして活気あふれる会であることを常に思いながら、時には思い付きで提案することもあり結構我儘なこともさせていただきました。

しかし、熊本県行政書士会をよくしたいという思いは今でも変わらず持ち続けており、次なる世代の方々が同じ思いで責任を持って会務に当たっていただいている様子を見て、熊本県行政書士会に明るく力強い未来を感じています。

行政書士業界は今大きな過渡期であり、将来を見据えた改革の時ではありますが、だからこそ、今日まで70余年に亘り先達の方々が築き上げてこられた「国民に寄り添い、国民の声を行政に届ける」という重大な役割を今後も継承させていくことを忘れてはならないと思っています。

今年は兎年、長い後ろ足で力強く地面をけり上げるように、行政書士会も、行政書士業務もより高く、積極的に道を切り開いてまいりたいものです。

2月の半ばには次なる会長も決まり、新体制の準備が開始されます。

これまで皆様からいただいた会務に対するご理解とご協力、そして不束な私に対しての温かいご支援への感謝の気持ちは、別の機会に改めて述べさせていただくこととし残された任期中、会務に滞りが生じないようにしっかりと引継ぎを行い、潔く令和5年度のスタートが切れるように会長職を全うさせていただきます。

一日も早く戦争が終結し、この一年が皆様にとって健やかで輝かしい年でありますことを祈念申し上げ、年頭のあいさつとさせていただきます。

日本行政書士会連合会会長 新年のご挨拶



日本行政書士会連合会 会長
常 住 豊

令和5年の新春を迎え、謹んで御挨拶を申し上げます。
熊本県行政書士会及び会員の皆様におかれましては、日頃から日行連の事業推進に対し御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、各地においては行政機関並びに地域住民からの期待に応え、行政書士制度発展のため御尽力いただいておりますことに、重ねて御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ると、新型コロナウイルス感染症の収束は見え、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に端を発した世界規模のエネルギー危機が発生するなど、世界情勢の混乱は増すばかりであったと言えます。社会全体に不安が広がる中ではありますが、そのようなときにこそ行政書士の存在意義も大きくなります。国民の皆様が抱える不安や困りごとに対して「そうだ、行政書士に相談しよう!」と自然に想起していただけるよう、国民に寄り添い、国民から必要とされる存在として、今後も会員の皆様と共に研鑽に励むとともに、日々の事業に取り組んでまいります。

日行連では、昨年、ウクライナ避難民等への支援について人道的見地から積極的に取り組んでまいりました。また、デジタル化への対応として、政府が行う各種コロナ支援策における電子申請等への協力をするともに、「誰一人取り残さない」社会のデジタル化に向けて必要不可欠なマイナンバーカードの普及促進について、総務省からの委託による代理申請手続事業を展開するなど積極的に推進してまいりました。この事業については特に年度内までの範囲での取組としており、各単位会、

各会員におかれましては、引き続き顧客対応場面等におけるマイナンバーカードの取得促進に向けた代理申請等の申請支援に御協力いただきますようよろしくお願いいたします。

加えて現在、中央省庁に対しデジタル・デバйд解消や、なりすまし等による不正な申請を防止すべく、行政書士が申請者の代理人として支援できる環境の整備等を強く要望しております。デジタル時代において、更に重要性が増すのは様々な証明業務です。大正9年の内務省令「代書人規則」の頃より「事実証明に関する書類の作成」は行政書士の業務であり、今後も行政書士の有する事実証明に関する役割、社会的な有用性は高まっていくものと考えております。

また、国が設置する有識者会議等への行政書士の登用についても、国等への要望を強力に推し進めてまいります。

行政書士制度の更なる発展には、会員の皆様による現場の活動が必要不可欠となります。今後も日行連として、会員の皆様が一様に行政書士であることを誇りに思えるよう、確固たる地位の確立と制度の維持発展に全力を尽くしてまいります。

最後に、この新しい年が熊本県行政書士会並びに会員の皆様にとって、心豊かに過ごせますよう、そして益々の飛躍の年となりますよう祈念いたしまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。

熊本県知事 新年のご挨拶



熊本県知事
蒲 島 郁 夫

令和5年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

行政書士会並びに会員の皆様には、日頃から県民に最も身近な「頼れる街の法律家」として行政手続の円滑な実施に御尽力いただいていることに深く敬意を表しますとともに、県政の推進に御支援、御協力をいただいていることに対し、心から感謝申し上げます。

また、熊本地震や令和2年7月豪雨災害における行政窓口の支援をはじめ、新型コロナウイルス感染症の影響を受けられた方々の給付金申請手続き支援など困難に直面された方々に寄り添った様々な支援を行われていることに対し、改めて感謝と敬意を表します。

さて、昨年を振り返りますと、「熊本地震」「令和2年7月豪雨」からの創造的復興と「新型コロナウイルス」対策という3つの県政最重要課題に全力を注いだ一年となりました。

熊本地震からの創造的復興につきましては、ピーク時の99.9%に当たる4万7千人を超える方が「すまいの再建」を果たされました。また、「益城の復興まちづくり」では、区画整理区域内に復興まちづくりセンター「にじいろ」がオープンするなど、目に見える形で復興が進展しています。

令和2年7月豪雨災害からの創造的復興につきましては、命と環境を守る「緑の流域治水」の理念を盛り込んだ「球磨川水系河川整備計画」を策定し、球磨川流域の安全・安心に向けた事業が本格的に動き出しました。また、木造仮設住宅を再建先として活用する「くまもとモデル」を推進し、相良村で村有住宅として活用されるなど、被災

された方々の「すまいの再建」を後押ししています。

新型コロナウイルス感染症対策につきましては、感染拡大を抑える切り札であるワクチン接種を迅速かつ円滑に進めるため、感染力の高い変異株への置き換わりといった状況変化に対応しながら市町村をサポートするとともに、「県民広域接種センター」の設置・運営を行っています。また、2年を超えるコロナとの戦いで幅広い業種の事業者が影響を受けていることから、熊本県独自の「事業復活おうえん給付金」の創設や「くまもと再発見の旅」といった事業者の事業継続を強力に後押しする取組みを実施しています。

今年は、蒲島県政4期目の集大成となる大変重要な年です。熊本地震、令和2年7月豪雨からの創造的復興や新型コロナ対策、更にはその先の地方創生に向けた取組みなど、いずれも総仕上げに相応しい一年にしなければならぬと考えております。これまでの一つ一つの取組みが実を結び、それによって県民の総幸福量を最大化できるよう、引き続き、全力を注いで参ります。

コロナ禍以降、地方行政のデジタル化の進展といった行政サービスを取り巻く環境が急速に変化する中で、行政手続の適正な執行を担う行政書士の皆様の役割が益々重要になると考えております。皆様方におかれましては、今後とも高い倫理観のもと、県民と行政の架け橋という公共的役割を果たしていただくとともに、地域住民に信頼される身近な行政手続の専門家として御活躍されますことを期待申し上げます。

最後に、本年が皆様にとって素晴らしい年となりますよう、心からお祈り申し上げまして新年のあいさついたします。

熊本市長 新年のご挨拶



熊本市長
大西 一史

令和5年の新春を迎えるに当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

井口会長をはじめ、熊本県行政書士会の会員の皆様方におかれましては、日頃から、市民と行政とをつなぐ橋渡し役として、市民生活の向上と地域社会の発展にご尽力いただいておりますことに深く敬意と感謝の意を表する次第でございます。

また、昨今の新型コロナウイルス感染症から市民の皆様の命と健康、そして安全な暮らしを守るため、刻々と変化する状況に応じた様々な緊急対策を講じる中、コロナ禍により影響を受けた市民の皆様や事業者の方々への各種支援策に多大なるお力添えをいただき、重ねて感謝申し上げます。

さて、昨年は、新型コロナウイルス感染症への対応を最優先に取り組む中、「第4回アジア・太平洋水サミット」や「第38回全国都市緑化くまもとフェア(くまもと花博)」など、熊本の未来に繋がるイベントを成功裏に終えることができました。

本年におきましても、感染症による影響が依然として継続する事が予想される中、引き続き、本市が直面する様々な課題に対し、国や県をはじめとした関係機関との連携のもと全力で取り組む必要があると考えております。

そこで、市長として3期目の本格的なスタートとなる本年は、これまで取り組んできた「地域主義」を更に発展させ、成熟した「地域社会」の実現を目指し、具体的な

方針として「自然災害による被害からの脱却」、「徹底的な市民本位の生活の追求、DXの推進」、「上質な生活都市くまもとを支える都市基盤整備」の3つを柱に取り組みます。

なかでも、子どもを核としたまちづくりを進めるため、本年4月に「こども局」を創設し、子育て世帯への支援を充実するほか、懸案の交通渋滞対策では、公共交通と自動車交通のベストミックスの推進を図るとともに、新たな道路ネットワークの早期実現に向けた調査検討、並びに、幹線道路網の整備推進などに取り組んでまいります。

今後とも、市民の皆様との対話を徹底するとともに市民本位の市政を展開し、「誰もが憧れる上質な生活都市くまもと」の実現に向け取り組んでまいりますので、会員の皆様方におかれましては、なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、熊本県行政書士会の更なるご発展と、今年一年が会員の皆様にとりまして素晴らしい年となりますことを心から祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。



副会長 新年のご挨拶



副会長 森田 勝彦

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には会務の運営にあたりご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

担当副会長として関わらせていただいております研修部・監察部では、2年任期の2年目ということもあり、前年に比べ益々充実した活動ができたことと実感しております。しかしながら、昨年もなかなか収束しない新型コロナウイルスの影響の中での活動となり、特に研修部における研修会では、研修内容についての検討だけでなく、感染対策・定員の設定等についての検討も必要となり、会員の皆様にはご不便を生じさせたかもしれません。そのような中でも、研修内容や日程・会場選定等多くの会員に有意義なものになるよう研修部員一丸となって企画いたしました。

また、監察部におきましては、引き続き非行政書士排除の活動を徹底し、官公署窓口へ行政書士法や行政書士業務の説明、資料提供等をしております。

今後も定期的な官公署訪問により、特に許認可申請等の受付担当部署との連携強化を図りたいと考えております。

本年も精一杯会務をさせていただきますので、引き続き会員の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が皆様にとって幸多き一年となりますよう祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



副会長 櫻田 直己

明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、新春を清々しいお気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、国が主導するデジタル化に向けた各施策の中で、私達行政書士の業務も電子申請が増加し、併せて未だ終息の見えない新型コロナウイルス感染症の影響により、ZOOMを活用した会議等、業務を含めた生活スタイルが変化したことを感じる日々です。本年も様々な変化があると思いますが、積極的に自身から情報を収集し、行政書士のデジタル社会化に対応できるよう努めてまいります。

また、本年から日行連が実施する倫理研修受講が義務となります。原則日行連中央研修所研修サイトで提供されるVODコンテンツによる受講となっておりますので、受講環境のご準備をお願いいたします。

最後になりましたが、本年が皆様にとって幸多き一年となりますよう祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



副会長 藤山 義之

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

昨年は親しくさせていただいていた会員をはじめ、公私を問わず計報に接する機会がこれまでに多く一年でした。そしてそのお別れにあたっては、ご本人だけでなく周りのすべての人が何かしらのコロナ禍の影響を受けて精神的・肉体的に疲弊しているように感じます。会務も仕事も、まずは心身ともに健全な状態を維持し続け、悩みながらもベストを尽くしていくことこそが第一と考えています。これまで2年間、会の運営にご協力いただいたすべての皆様に感謝を申し上げます。

また、昨年のご挨拶でも触れました(一社)コスモス成年後見サポートセンター熊本県支部(コスモスクマート)の現状としましては、昨年4月に無事、後見人候補者団体としての登録が完了して以降、毎月2～3件のペースで家庭裁判所から後見人の推薦依頼があり、すでに20件以上の事件を受任しております。熊本県支部の会員数は現在15名ですので、後見人等のなり手は圧倒的に不足しています。社会貢献の一環として、行政書士が一人1件ずつでも受任する状況を作ることができれば、国家資格者としての行政書士の社会的信頼や信用を高めることにもつながるのではないかと思います。成年後見に関心を持っていただき、コスモスへの入会にご協力いただければ幸いです。

最後になりましたが、会員の皆様のご健勝とますますのご発展を心より祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。

副会長 新年のご挨拶



副会長 松尾 一

令和5年の新年を迎えるにあたり、会員の皆様に謹んでご挨拶を申し上げます。

日常的にマスクを付けて多くの人と対面するようになって3年が経過し、初めて会った人の顔は分からず、以前から顔見知りのはずの人の顔は記憶から遠のいていく(少しオーバーですが)寂しさを感じる昨今です。

総務部担当副会長として、令和4年は、総務部員の方々とともに行政書士試験事務への協力、組織のあり方検討、支部統合支援等をはじめ会務の総括的業務に携わってきました。近年言われてきたデジタル化はコロナ禍を機に一気にスピードアップしてきたように感じられます。我々行政書士が仕事をしていく全過程(情報収集、営業活動、専門的識能の蓄積、迅速正確な業務、社会への情報発信、関連業界との連携、事業の拡大・開拓等)においてDX(デジタルトランスフォーメーション)が急速に進んでおります。デジタル化について遅延逡巡している時ではなく、最早能動的に取り入れていかなくてはならないようです。しかしながら、それはあくまでも手段であり、直接、顧客に向き合い、仕事の中身を充実させ、市井の一般市民の手助けをすることが行政書士としての社会的使命です。これを肝に銘じて時代の変革に対応していくことが肝要でしょう。



副会長 高見 洋一

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。昨年も新型コロナウイルスの影響があり、いろいろな行事や場面で影響を受けましたが、それでもワクチン注射や各々の感染症対策により、少しづつかもしれませんですが日常を取り戻しているようにも感じております。

担当副会長として携わっています広報部におきましても会員の皆さまのご協力により事業を計画通り実施できておりますことに関しましてお礼を申し上げます。

個人的な業務におきましては九州各県への申請書類がほぼ郵送申請となり趣味を兼ねていましたJRによる移動がなくなり少し寂しさを感じています。それでも当初とは違い、移動の制限も無くなり業務以外では比較的自由に活動をしています。

会員の皆様も記憶に新しいところでは昨年はサッカーワールドカップがカタールで開催され日本代表に感動をもらいましたが、今年は8月下旬から9月にかけてFIBAバスケットボールワールドカップ2023の予選ラウンドが沖縄アリーナで開催されます。ここでも日本代表の大活躍に期待しましょう。

業務におきましてはいろんな分野で電子化の波が来ています。行政書士として許認可申請等に迅速に対応して行きたいと考えております。

最後になりましたが、会員の皆さまのご健康とご健勝を祈念いたしました新年の挨拶とさせていただきます。



総務部長・経理部長 新年のご挨拶



総務部長 阿南 礼

新年あけましておめでとうございます。総務部長2期目の2度目のお正月です。残り任期もわずかですが、今年もよろしく願いいたします。昨年、一昨年もこの欄で触れたコロナ禍がまだ続いています。とはいえ、ワクチン接種も進み行動の制約もずいぶん緩和されてきましたので、こうしたごあいさつもようやく最後になるのかなと思っています。

さて、この場をお借りして、全行政書士にとって今年から新たな義務となる「一般倫理研修」についてのご案内をさせていただこうと思います。一昨年の職務上請求書大量不正使用事件を受けて日本行政書士会連合会の会則と職務上請求書の適正な使用及び取扱いに関する規則が昨年改正・施行されました。新たに定められた倫理研修規則も今年8月31日に施行され、全個人会員に「一般倫理研修」の受講が義務付けられることとなります。8月31日時点の既存会員は来年(令和6年)3月31日までにこれを受講し修了する必要がありますが、特に8月31日以降の職務上請求書の購入にはその時点で受講し修了していることが必須となりますのでご注意ください。

受講は原則として会員が個々に中央研修所研修サイトにアクセスして視聴するビデオ・オン・デマンド(VOD)方式になります。ただ、講義コンテンツは今年3月から配信される予定ですが、8月までの間は一度にアクセスが集中して研修サイトのサーバーに負荷がかからないよう全国の単位会を数グループに分けて分散受講スケジュールを組み、各会員は所属する単位会にスケジュールで割り当てられた期間中に受講するよう推奨する案が検討されています。

すでに『月刊日本行政』12月号に「日本行政書士連合会倫理研修規則の施行日について」との記事が掲載されていますが、以降毎号研修に関する情報が提供され、また連conサイトも通じて周知が行われますので、会員の皆様にもこれらの情報の把握に努めていただきますようお願いいたします。3月の配信開始までには会員向け受講マニュアルが発行される予定です。

なお、本会独自の職務上請求書に関する研修は「一般倫理研修」と並行して引き続き行われ、その修了が本会の職務上請求書払出しの際の条件となることも従来どおりですので、お間違えのないようお願いいたします。

最後に、会員の皆様にとって健康で幸多き一年となりますようお祈り申し上げます。



経理部長 加藤 誠貴

明けましておめでとうございます。

令和5年の新春を迎え、謹んでご挨拶申し上げます。会員の皆様におかれましては、日頃より熊本県行政書士会の円滑な運営に御協力いただき、心から感謝申し上げます。

さて、昨년을振り返りますと、カタールで開催されたFIFAワールドカップ2022年に日本中が沸き上がりました。残念ながら日本はクロアチアに1-1からのPK戦(1-3)の末に敗れ、準々決勝進出を逃しました。ベスト8の壁を破れなかったことは残念でしたが、そこに至る過程については、評価すべき点が多くありました。

新型コロナウイルス感染症については、一時的に落ち着きを見せつつありましたが、オミクロン株の流行により感染拡大が深刻な状況となってきました。依然として終息が見通せず、国民生活や経済社会に深刻な影響を及ぼしています。

いよいよ令和5年10月1日から、複数税率に対応した消費税の仕入税額控除の方式として「インボイス制度(適格請求書保存方式)」が開始されます。この制度開始にあわせて、事業者がインボイス(適格請求書)を発行するためには、税務署に登録申請を行わなければなりません。熊本県行政書士会も少なからず影響を受けると予測されており、順次対応してまいります。

また、電子帳簿保存法の改正により帳簿や請求書等の保存方法が変わります。この改正にも順次対応してまいります。

結びに、熊本県行政書士会の更なる発展と、本年が会員の皆様方にとりまして、素晴らしい一年となりますことを心から祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

事業推進部長・研修部長 新年のご挨拶



事業推進部長 北里 佳紀

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には平素より大変お世話になっており、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

昨年度事業推進部長に就任し、新型コロナウイルス感染症まん延の影響もあり、思うような活動が出来ない時期もありました。右も左も分からぬ状況ではありましたが、そのような中、何とか2回目の新年を迎えることができ、今年度については事業計画に則り進展した事業も多々あります。

近年実施できなかった法教育の実施（一新小学校・熊本市）や金融機関等との新たな連携に向けた取り組み、外国人雇用等に関する各種対応・連携、熊本県専門士業団体連絡協議会の活動など対外的な取り組みについて少しずつですが、一歩一歩前進しているところです。

今後も熊本県行政書士会にとって有意義な連携や業務提携を行い、地域への貢献を通し、会員の皆様のお役に立てるよう引き続き部員一丸となって活動してまいります。

最後になりましたが、本年が皆様にとって幸多き一年となりますよう祈念し新年のご挨拶とさせていただきます。



研修部長 松岡 和孝

明けましておめでとうございます。

研修部長として迎える2回目の新年でございます。あらためて身の引き締まる思いであります。一昨年、研修部長の命を受けまして、担当副会長と部員とともに試行錯誤しながら研修会を企画して参りました。多くの会員様にご参加いただきましたこと心より厚く御礼申し上げます。

各分野、法改正や運用の取扱いの変更など度々生じる状況の全てを網羅することは叶いませんが、今年も会場での研修会開催に加え、書士会のホームページへの研修動画の掲載などにより、会員の皆様が業務に取り組むに当たり、少しでもより良い環境で臨めるための手助けとなればとの思いで研修部員一同信念を持って取り組んで参りますので、本年もご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

皆様にとりまして、本年が素晴らしい一年となりますことを心から祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



広報部長・法規部長 新年のご挨拶



広報部長 廣野 吉法

新年あけましておめでとうございます。

日頃より広報部の活動にご協力いただき誠にありがとうございます。

コロナウイルス感染症も未だ収束せず、相変わらず一定の制約は受けてはいますが、少しずつイベントなども開催されるようになり、昨年はサッカーワールドカップで日本チームの活躍に大いに盛り上がり、日本中に人手と活気が戻ってきているように感じました。

10月の広報月間の無料相談会におきましても、皆様にご協力いただいたおかげで、多くの方に足を運んでいただくことができ、行政書士の認知度向上につながったと感じております。

また、本年も行政書士記念日に時期を合わせ、令和5年2月23日（木・祝）に熊本城ホール シビックホールにおきまして市民公開講座の開催を予定しております。詳細については会報誌の裏表紙に掲載しておりますので、会員の皆様も、ご家族、ご友人をお誘いのうえ、ご参加していただけますと幸いに存じます。

最後になりましたが、本年も引き続きのご支援とご協力をお願いしますとともに、皆様のご健勝とご多幸でありますよう、心からお祈り申し上げます。



法規部長 植森 洋昭

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

法規部に在籍して4期8年となり部長も2期4年勤めてまいりました。今年で開業10年となりますので、大半を法規部と共に歩んでおります。

さて法規部は現在女性2名を含む6名体制で活動を行っております。長年男性会員のみで活動を行ってまいりましたが、熊本会には多くの優秀な女性会員が在籍しておられます。一昨年より2名の女性会員が法規部に加入し大活躍で活動中しています。会員の皆様には活動内容がわかりづらいとは思いますが、会則改正、規則改正の際は部員全員で検討を行い、会の運営のための縁の下での力持ちといった役割をこなしております。より多くの会員の皆様に、そして多くの女性会員の皆様に法規部について少しでも活動内容を知っていただければ幸いです。

本年は、日行連の倫理研修の義務化に伴う会則の改正を予定しております。その他にも「職務上請求書取扱規則」、八代支部と芦北支部の統合に伴う「支部設置規則」の改正などいくつかの規則の検討を進めてまいりました。会則の改正においては、総会において皆様のご理解ご協力をいただきたく思います。よろしくお願いいたします。



監察部長・電子対策部長 新年のご挨拶



監察部長 中園 三千代

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年10月の広報月間では、監察活動の強化を図り、国・県・市町村の約230か所の機関に対して、行政書士制度の周知依頼文書と啓発物資を配布しました。各支部にもご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、各産業や他土業などの25団体あてに制度の適正運用に係る協力依頼を行うとともに、農業委員会や熊本運輸支局を対象に許認可申請の実態調査を実施し、行政書士以外の代理申請がかなりの数あることが確認されました。

さらに、会員からいただいた情報などをもとに、4件の非行政書士事案に対応することができました。あらためて、情報をお寄せくださった皆様に感謝申し上げます。いずれも口頭又は文書による注意で、警告や告発まで進むことはありませんでしたが、中には、事業者が依頼された業務のサービスの一環として、関連する許認可の手続きを行い、それが慣例になっているようなものもありました。当事者に行政書士法違反の認識はなく、依頼主にとっても当該事業者任せにほう早く、別途費用も要らないので便利という現実があります。

このようないわゆる社会慣習が存在し、一方で国や自治体が行政手続きのデジタル化を加速させる中、これからの監察活動は、書類の作成・提出を誰が行ったかを追求することの意義が問われる難しい局面を迎えそうです。

皆様のご協力を引き続きよろしくお願い申し上げます。



電子対策部長 松岡 泰光

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

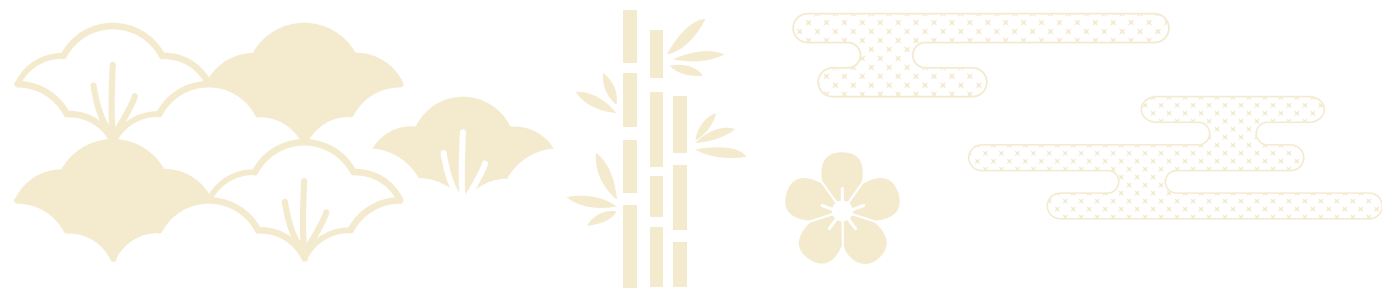
コロナ禍の状況が未だ続くなか新年を迎えました、昨年その影響等でDX化の促進が加速しています。併せて私共の業務環境が目まぐるしく変化してきました。電子対策部として皆様の発展に寄与できるよう考えております。

さて、電子対策部の取り組みについてですが好評をいただいています会員向けメールマガジンが開始から5年を迎えました。今後も業務関連の最新情報や各種行事のお知らせを豊富にそして早く差し上げるよう継続して参ります。

また、2020年6月より本会のフェイスブックページおよび公式ツイッターを開設しました。フェイスブックについては1000名程のフォローをいただいております。ツイッターについては週に2回の投稿により熊本県行政書士会の周知に繋がっています。引き続き、会員の皆様のフォローやいいね!リツイート・シェア等のご協力よろしくお願いいたします。

そして、昨年は東京会の石下 貴大先生を講師として「行政書士ができる手続き業務以外の付加価値について」の研修を開催しましてご好評をいただきました。本年も愛知会の会員を講師としての「デジタル遺品の取り扱いについて」の研修会を企画しています。受講により集客効果の向上や業務効率化に繋がると確信しております。

電子対策部ではこれまで同様、他部との連携を密にしながら会員諸氏のご発展に寄与するよう精励いたしてまいります。今までと変わらぬ皆様のご協力をお願いいたします。



令和4年度行政書士試験実施報告



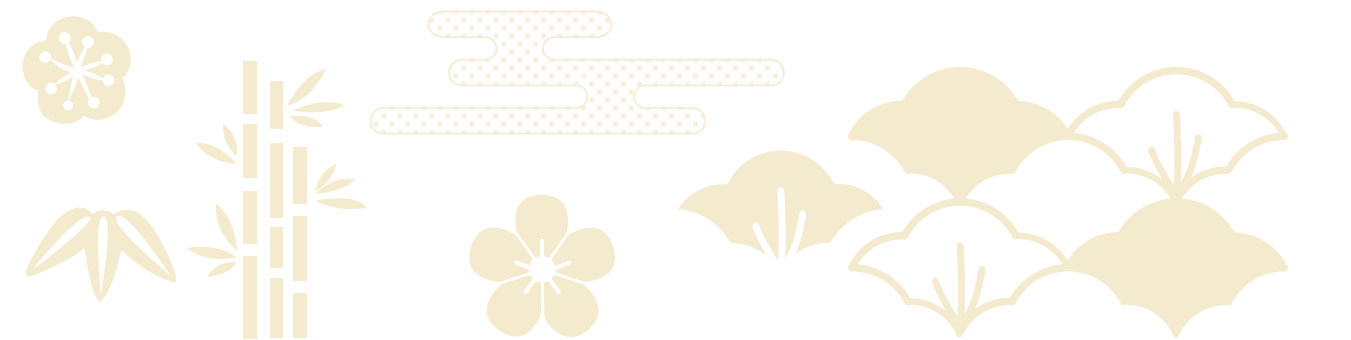
本年度の行政書士試験が去る11月13日(日)に行われました。本県では出願者623名(前年度630名)に対して出席者は513名(前年度480名)、出席率は82.3%(前年度76.2%)でした。長らく減少傾向が続いた後、一昨年は横ばい、昨年は大幅増加でしたが、受験手数料が10,400円に引き上げられた影響もあってか、今年度は微減(ただし出席率は上昇)となりました。

今回は熊本大学全学教育棟を試験場とし、責任者・監督員・本部員合わせて43名で試験事務実施に当たりました。コロナ禍では3度目となります。昨年の試験時は感染者数が夏のピークから減少に転じて収束した状況にありましたが、今年は前月後半から拡大が続いていたため、今一度緊張感をもってしっかり感染対策を行うよう監督員・本部員に指示しました。試験室入室時の全員検温も昨年同様に行いましたが、スムーズに実施することができたようです。

ただ、12時30分からのチーフ監督員による注意事項読み上げについては、これまでも発言事項が年々増えてきて13時の試験開始までの時間がタイトであるとして改善の要望が出ていましたが、コロナ禍となってからはさらに分量が多くなり、経験の浅い監督員への指示などもあって余裕がないなどの意見があります。あらためて試験研究センターへの意見書で対応を求めたいと思います。

その他試験開始前や試験中にもさまざまな出来事がありましたが、監督員の皆様やサブ責任者の井口会長以下事務局職員を含む本部員の皆様にも適切に対応していただいたおかげで、無事に試験を終えることができました。

なお、合格発表は令和5年1月25日(水)に行われる予定です。



会務日誌

(自:令和4年11月1日~至:令和4年12月31日)

月	火	水	木	金	土	日
	11/1 軽自動車OSS (新規検査)の 申請手続き等に 関する説明会 (ZOOM会議)	11/2 三役会 (会議室1)	11/3 文化の日	11/4	11/5	11/6
11/7 総務部会 (会議室1)	11/8	11/9 申請取次行政書士 管理委員会 (会議室1) 丁種封印制度に関する 指定研修 (熊本テルサ) 丁種封印制度に関する 研修及び効果測定 (熊本テルサ) 専門士業団体連絡 協議会 第3回実行委員会 (くまもと 県民交流館バレア)	11/10	11/11 登録相談員等 管理委員会 (会議室1)	11/12 令和4年度 行政書士試験準備 (熊本大学)	11/13 令和4年度 行政書士試験 (熊本大学)
11/14	11/15 研修部会 (会議室1)	11/16 監察部会 (会議室1) 専門士業団体 連絡協議会熊本講義 (1回目)(熊本)	11/17 第3回 電子対策部研修会 (会議室1・ZOOM)	11/18 農地法関係業務 担当者会議 (Zoom会議) 第32回熊本県暴力 追放県民大会in宇城 (ライブ配信)	11/19 令和4年度 空き家対策 セミナー相談会 (熊本市中央公民館)	11/20
11/21 常任理事会 (会議室1)	11/22	11/23 勤労感謝の日 専門士業団体 連絡協議会合同 無料相談会 (くまもと 県民交流館バレア)	11/24 会計(中間)監査 (会議室1) 第4回 電子対策部会 (ZOOM会議)	11/25 許可を要する 法人関係業務に関する 全国担当者会議 (Zoom会議) 広報部会 (会議室1)	11/26 日本行政書士会連合会 との連絡会 および 第2回九地協会会長 (1日目) (ホテルリソル 佐世保・長崎)	11/27 第2回九地協会会長 (2日目) (ホテルリソル 佐世保・長崎)
11/28	11/29 法規部会 (会議室1)	11/30 専門士業団体 連絡協議会熊本講義 (2回目)(熊本)	12/1 丁種封印再受託者 名簿登載についての 説明会 (会議室1)	12/2 第5回業務研修会 (熊本市流通情報会館)	12/3	12/4
12/5	12/6 熊本県測量設計 コンサルタンツ協会 経営広報委員会セミナー (測量設計 コンサルタンツ協会) 福岡出入国在留管理局 との意見交換会 (福岡出入国在留管理局)	12/7	12/8	12/9 研修部会 (会議室1)	12/10	12/11
12/12 令和4年度中央研修所 全国担当者会議 (Zoom会議) 第7回九地協 国際業務担当者会議 (Zoom会議)	12/13 理事会 (熊本テルサ)	12/14 申請取次行政書士 管理委員会 (会議室1)	12/15 登録証交付式 (会議室1) 事業推進部会 (会議室1)	12/16	12/17	12/18
12/19	12/20 法規部会 (会議室1)	12/21 マイナンバーカード 代理申請事業管理 責任者向け説明会 (Zoom会議)	12/22	12/23	12/24	12/25
12/26	12/27	12/28 仕事納め	12/29	12/30	12/30	

これからの行事予定

(自:令和5年1月1日~至:令和5年2月28日)

月	火	水	木	金	土	日
						1/1 元日
1/2	1/3	1/4	1/5	1/6	1/7	1/8
		仕事始め				
1/9 成人の日	1/10	1/11 申請取次行政書士 管理委員会 (会議室1)	1/12	1/13 登録相談員等 管理委員会 (会議室1)	1/14	1/15
1/16	1/17	1/18 登録証交付式 (会議室1)	1/19	1/20 令和5年 日行連新年賀詞交歓会 (ホテルオークラ東京)	1/21	1/22
1/23 第6回業務研修会 (熊本テルサ) 第2回職務上請求書 取扱研修会 (熊本テルサ)	1/24 総務部会 (会議室1) 法規部会 (会議室2)	1/25 全国法規監察 担当者会議 (Zoom会議)	1/26	1/27	1/28	1/29
1/30	1/31	2/1 研修部会 (会議室1)	2/2 広報部会 (会議室1)	2/3	2/4	2/5
2/6 特定行政書士制度 推進担当者会議 (Zoom会議)	2/7	2/8	2/9 第4回 電子対策部研修会 (会議室1・ZOOM)	2/10	2/11 建国記念日	2/12
2/13	2/14	2/15	2/16 監察部会 (会議室1)	2/17	2/18 第3回九地協会会長 (1日目) (ホテル日航熊本)	2/19 第3回九地協会会長 (2日目) (ホテル日航熊本)
2/20	2/21	2/22	2/23 天皇誕生日	2/24 新入会員研修会 (城彩苑)	2/25	2/26
2/27	2/28					

事業推進部 熊本大学部法学部での講義について

熊本県専門士業団体連絡協議会（八士業）では各士業の魅力や業務内容を知ってもらう活動の一環として熊大法学部における講義を各士業2コマずつおこなっており、今回の講義は令和4年11月16日（水）と30日（水）に行われた。（担当者 16日伊藤 琢会員、30日林田 理一郎会員）

両日とも50名以上の学生が聴講し、とても真剣な姿勢で話を聞いてもらった。

講義では、行政書士業務の紹介と自身がどのような経緯で行政書士という資格と出会い、職業とするにいたったかなどを紹介し、学生に行政書士という資格をより身近に感じてもらうきっかけとなるような話をした。さらに、熊大法学部には公務員志望の学生も多いとのことで、その学生に向けて行政書士業務を知ってもらう良いきっかけとなるように話を進めた。

1回目の講義は「行政書士業務と災害支援活動」と題して熊本地震や人吉豪雨当時における行政書士会の活動を紹介。士業と社会貢献活動ということがあまり結びついていなかった学生も多く、当時行政書士が、積極的かつ市民に寄り添った支援を行ったことに高い関心をしめしてもらえた。また、担当者の実務についてもちょっとした苦労話や軽い冗談も交えながら話すと、時折笑いが漏れるなど、真剣ななかにも少しの和やかさがあるとても充実した時間となった。

さらに、去る13日（日）、熊本大学において行政書士試験が行われたということもあり、受験方法など試験の概要も伝えたが、講義のあと、行政書士に興味を持ったので、受験してみたいと思ったという話しをしてくれた学生も数名おり、積極的な質問を受けた。

2回目の講義は「行政書士制度と相続」と題し、相続の事例などを踏まえた講義を行った。学生の中には相続について未履修の生徒もいたようで、かなり関心を示し真剣な様子で聴講していた。また、建設業許可など許認可についても業務の流れなどを簡単に紹介し、行政書士の仕事の幅の広さを実感してもらえた。担当者は両名とも学生の前で講義をするという経験は初めてだったため、戸惑いながら準備をし、始まるまではかなり緊張していたが、いざ講義が始まってみると、あっという間の90分だったという印象を受けた。準備の段階で改めて行政書士業務の幅広さや魅力を再認識したことや、学生の真剣な聴講姿勢から良い刺激もらったことなどを踏まえると、非常に良い経験となったことを実感し、行政と市民の橋渡し役、市民に身近な法律家たる行政書士の責任と役割を改めて感じる講義となった。

電子対策部の研修会について



電子対策部では昨年行いましたアンケート結果より、コロナ禍、アフターコロナにむけて【行政書士ができる手続き業務以外の付加価値について】の研修会を東京会所属：石下会員を講師に迎えて11月17日に開催しました、研修会は会館研修室でのリアル参加とZOOMを活用したオンライン参加も可能なハイブリッド形式で行いました。

参加された会員アンケートの結果も概ね好評で今後も電子申請やDX化に伴う行政書士業務に関する研修会開催のご希望・ご意見をいただきました。今後は愛知県の会員を講師として招聘しより個別具体的な研修会を計画して参ります。

その他メルマガ配信時に電子対策部で開催希望の研修内容についてアンケートを実施していますので会員の皆様のご協力の程引き続きよろしくお願い申し上げます。

石下 貴大（いしげたかひろ）

行政書士法人GOAL 代表社員／（一社）行政書士の学校 代表理事／（株）ボランチ 代表取締役／Weee株式会社 取締役

助成金・補助金の検索システム「みんなの助成金」を開発・運用する株式会社ボランチ設立。運用後半年で登録企業数は5,000社以上、各社との提携も進める。開業以来環境系行政書士として主に産廃に関する許認可、周辺の建設業や運送業などに特化し、産廃特化の電子契約やM&Aも行っている。

現在10冊の商業出版を企画書もコンサルもなく実現するほか、テレビ、新聞、ラジオ、雑誌等のメディア出演も多数。

令和4年度 第5回業務研修会実施報告



〈日 時〉令和4年12月2日（金）13：30～16：40

〈会 場〉熊本市流通情報会館 501研修室

〈研修内容〉第1講「生活安全部門が所管する許可等事務について（風営・古物等）」（13：35～15：00）

講師：熊本県警察本部 生活環境課 中熊 一義 様

第2講「風俗営業許可申請業務について」（15：15～16：40）

講師：湯上 盛至 会員

〈受講者数〉23名

令和4年12月2日（金）、令和4年度第5回業務研修会が熊本市流通情報会館において実施されました。

今回の研修は、風俗営業許可を中心として、警察署が窓口となる業務分野について企画いたしました。コロナの影響を大きく受けてしまった事業分野でもあり、コロナの状況の改善と共に行政書士が活躍できる案件が増加する可能性の高い分野であることを踏まえ、事業を営もうとする方々を支援する一助として行政書士が備えるべきスキルを身に付けることを目的に、第1講では講師に熊本県警察本部生活環境課から中熊一義様をお招きし、申請を受ける側としてのポイントや県の条例や解釈運用基準なども含めながらご説明いただきました。第2講では、当会の湯上盛至会員（熊本東南支部）により風俗営業許可申請業務について、具体的な事例や申請書の記載例などを上げながら細かな知識や注意点など実務家ならではの視点でご講義いただき、大変有意義な研修会となりました。



来たれ！卯年生まれ！

2023年は卯年！そこで卯年の会員の方に今年の抱負を聞きました。



山鹿支部
森山 幸二

山鹿支部の森山幸二と申します。

私は今年で還暦を迎えます。行政書士、カラーセラピスト、タロット占い師の一人三役をこなして事務所を維持しております。左記三役の共通事項は、他人様の相談にのる事です。ボランティアの山鹿温泉市民相談会も10年以上続けており、今では相談業務に生きがいを感じております。

2023年は学生時代から40年以上続けているもう一つの生きがいである、サーフィンをしに海外に行けるよう頑張りますので、皆様のご支援ご協力のほどお願いいたします。



熊本中央支部
清末 正朗

あけましておめでとうございます。

今年は癸卯（みずのとう）の年、生まれて初めての年女（？）です。

早いもので行政書士になって5年目を迎えますが、まだまだわからないことばかりで未熟さを痛感しています。

今年は昨年トライしたことを確実に自分のものにするとともに、アンテナを高く伸ばして多くの情報を捉え、飛躍できる一年にしたいと思います。



熊本北西支部
樋口 久幸

明けましておめでとうございます。

今年で還暦を迎えます。今のところ、身体は元気ですので、毎週末にラジオ放送を聞きながら50km程歩いています。今年は、この「歩き」を継続する事と、仕事では新しいジャンルにチャレンジしたいと思っています。

行政書士会の先生方にご指導を賜る機会があるかと思しますので、その際はどうぞ宜しくお願い致します。



宇城支部
伊豆野 陽介

新年明けましておめでとうございます。

前回の「年男」の年から早くも12年がたってしまい、今年は、私にとって「年男」と「還暦」を迎える年になりました。

もう若いころのように、人生にたくさんの時間が残っているわけでもないことを自覚しつつ、毎日を大事に過ごしていくことを目標として、過ごしていきたいと思います。

会員異動／編集後記

新 規		単 位 会 異 動
 熊本東南支部 竹田 夢暢 ■登録番号 22432670 ■登録年月日 2022/12/1 兼業:宅 〒861-2102 熊本市東区沼山津一丁目11番24 竹田ゆめなが行政書士事務所 TEL:096-360-9049	 熊本中央支部 香山 祥一 ■登録番号 22432730 ■登録年月日 2022/12/15 〒860-0017 熊本市中央区練兵町27番地（703号） 香山祥一行政書士事務所 TEL:096-351-0745	 熊本東南支部 田中 幹彦 ■登録番号 13260786 兼業:宅 〒861-4165 熊本市南区富合町碓江286番地 行政書士TMG田中綜合事務所 TEL:096-357-0535

変 更	
宇城支部 梨田 裕也	熊本東南支部 坂本 時則
変更:電話番号	変更:電話番号
TEL:090-1979-7744	TEL:096-365-0890
宇城支部 伊豆野 陽介	
変更:事務所所在地 熊本中央支部→宇城支部	
〒861-3244 上益城郡甲佐町芝原818-1-405号	

廃 業	
熊本東南支部 姫野 勝彦（廃業年月日 2022/10/21）	熊本北西支部 野崎 英昭（廃業年月日 2022/12/26）
熊本北西支部 藤田 健三（廃業年月日 2022/10/25）	菊池支部 平田 勝大（廃業年月日 2022/12/26）
熊本東南支部 丸山 聡（廃業年月日 2022/11/8）	玉名支部 森 秋光（廃業年月日 2021/12/31）
熊本東南支部 黒木 崇（廃業年月日 2022/11/14）	八代支部 江副 憲昭（廃業年月日 2022/12/31）
熊本東南支部 加藤 精一（廃業年月日 2022/12/8）	八代支部 村川 正博（廃業年月日 2022/12/31）
熊本東南支部 渡邊 浩二（廃業年月日 2021/12/12）	

編 集 後 記

新年あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

旧年中は皆様のご協力により会報誌をはじめ各種イベントの開催等が計画通り実施出来ました。御礼申し上げます。

2022年に開催されたサッカーワールドカップカタール大会では、日本代表の活躍に結果以上の感動をもらいました。2026年は北中米W杯です。2023年から始まるアジア予選が今から楽しみです。

広報部では2023年2月23日に熊本城ホール シビックホールにて市民公開講座の開催を予定しております。どうぞ宜しくお願い致します。

広報部 伊津野 一敏

行政書士くまもと 新年号 No.287	
発行所	熊本県行政書士会
発行人	会 長 井口 由美子
編集人	広報部長 廣野 吉法 〒862-0956 熊本市中央区水前寺公園13-36 TEL(096)385-7300 FAX(096)385-7333
印刷所	株式会社 プリントバック